

比較眼科学会会員各位

新緑の候、会員の皆様におかれましてはますますご清栄のことと存じます。

このたび比較眼科学会臨床部会では、症例検討会を新型コロナウイルス感染症以前の従来の開催方式（対面のみ）で行うことに致しました。

今回の症例検討会では午前症例検討会（4～5題）、午後眼科シンポジウムを企画しております。眼科シンポジウムでは”眼科検査とその解釈”を主題とし、眼科の生体染色、眼科の細胞診、眼科の超音波検査、眼科の写真撮影の4つのテーマでシンポジウムを構成する予定です。比較眼科学会専門医が普段行う検査や解釈のポイントについて解説の上、ご参加の先生にも普段の眼科診療にご活用頂けるような内容とする予定です。

また、本年度の年次大会での臨床部会セッションにおいては”眼底検査”に特化した内容を予定しており、今回の眼科検査と合わせてご聴講頂きたいと考えております。

日時：2024年7月14日（日曜日）

10:00 - 12:00 症例検討会（4～5題の予定）

12:00 - 13:30 昼休憩

13:30 - 16:30 シンポジウム

- 1) 眼科の生体染色：望月 一飛先生（アニマル・アイケア東京 安部動物病院）
- 2) 眼科の超音波検査：村松 勇一郎先生（湘南鎌倉動物病院 動物眼科センター）
- 3) 眼科の細胞診：平島 享先生（千村どうぶつ病院）
- 4) 眼科の撮影（前眼部、眼底）：松浦 尚哉先生（ペテモどうぶつ医療センター 名古屋）

場所：大阪コロナホテル (<https://www.osakacoronahotel.jp>)

参加費：会員 5000円、非会員 7000円

申し込みフォーム：<https://www.jscvo.jp/seminar/index.php?id=54>

申し込み受付：2024年5月15日から2024年7月7日まで

*ハンドアウトはPDFのものを配布いたしますが、印刷ハンドアウトを希望される方は1部1000円です。



新型コロナウイルス感染症も完全には収束をしていないこともあり、ご参加の皆様には感染対策にも多少のご留意をお願いの上、多数のご参加をお待ちしております。

会員の皆様のご健康を祈念申し上げます。

臨床部会長：小林 一郎
症例検討委員会委員長：山下 真